



広報

みなみたま

3

2024/令和6年
No.214

また会おうね
— 稚魚の放流 —

CONTENTS

3月は自殺対策強化月間です	2
Town Topics	6
暮らしの情報	7
図書館だより	12

3月は 自殺対策強化月間です

～かけがえのない“いのち”を大切に～

あなたは今、苦しい気持ちや悩み、解決できない問題などを一人で抱えていませんか。

全国の自殺者数は、平成10年以降3万人を超える状態が続いていましたが、平成24年に3万人を下回り、平成30年以降は2万人前後で推移しています。令和4年の自殺者数は、前年より874人増の21881人で、男性の占める割合が女性の約2倍という状況が続いています。また、女性は2年連続の増加、小中高生は過去最多となっています。

自殺は個人では対応しきれない社会的な要因が、複雑に絡み合って引き起こされます。

あなた自身とあなたの大切な人のためにも、小さな悩みや不安でも、誰かに話してみてください。

悩んでいる方が相談できる窓口や、悩んでいる人に気付いた時にできることを紹介します。

●悩んでいる人に気付いたら

ゲートキーパー（命の門番）は、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る人のことです。「いつもと違う…」と気付いたら、声をかけることから始めてみませんか。どれか一つできるだけでも、悩んでいる方にとっては大きな支えになります。

市では、ゲートキーパー養成研修会を開催しています。日程は決まり次第、お知らせします。

気づき

家族や仲間の変化に
気付いて声をかける

傾聴

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

つなぎ

早めに専門家に相談
するように促す

見守り

温かく寄り添いながら、
じっくりと見守る

●悩んでいるあなたへ

電話相談

相談先	電話番号	受付時間
福島いのちの電話	024(536)4343	毎日10時～22時、 毎月第3土曜日は10時～翌日10時
いのちの電話	0120(783)556	毎日16時～21時、 毎月10日は8時～翌日8時
よりそいホットライン	0120(279)226	24時間
ふくここライン (ふくしま心のケアセンター 被災者相談ダイヤル)	0120(783)295	平日9時～正午、13時～17時

SNS相談

- 生きづらびっと（NPO法人自殺対策支援センターライフリンク）
- こころのほっとチャット（NPO法人東京メンタルヘルス・スクエア）
- あなたのいばしょ（NPO法人あなたのいばしょ）

その不要品、誰かが必要としているかも？ 粗大ごみを手軽にリユースしてみませんか

市の粗大ごみの排出量は、ここ10年間で3倍以上に増えています。引っ越しや買い替えで、まだ使える家電製品や家具、衣類などをごみとして捨てていませんか。

リユース（再利用）の推進に取り組むため、市では1月に、「ジモティー」を手掛ける株式

会社ジモティーと、「おいくら」を手掛ける株式会社マーケットエンタープライズとそれぞれ連携協定を締結しました。

不要品をごみとして捨てる前に、簡単な手続きで販売・譲り渡しができる「リユース」の選択肢をご検討ください。



株式会社ジモティー

家庭で不要となった家具や家電などを、自分の住んでいる地域で必要としている方へ譲り渡すことができる掲示板サイトです。



株式会社マーケットエンタープライズ

一度の手続きで、不用品の査定価格の見積もりが複数のリユースショップから取得でき、希望の店舗へ売却できるサービスです。



問合せ 生活環境課 ☎ ②④ 5 2 3 1

※サービスの利用に関する問い合わせは、各事業者へご連絡ください。

東電への追加賠償 請求はお済みですか

令和4年12月に原子力損害賠償の基準となっている「中間指針」が見直されたことを受け、東京電力は令和5年7月から、追加賠償の請求を受け付けています。

追加賠償の対象である事故当時、本市の市民だった約7万2000人のうち、未だ8700人の方が請求書を取り寄せていない状況です。

東京電力の専用ダイヤルまたはホームページで請求書の送付を申し込んでください。

東京電力相談専用ダイヤル

☎ 0120 (926) 470

問合せ 被災者支援課 ☎ ②④ 5 2 2 3

東日本大震災 追悼式の中継

市では、3月11日(月)に開催する東日本大震災の追悼式を14時30分ごろから「みなみそうまチャンネル」で中継します。

みなみそうまチャンネルは、地上デジタル放送の11チャンネルで見られるほか、インターネットでもテレビ放送と同じ内容が見られます。

問合せ 秘書課 ☎ ②④ 5 2 1 6



▲みなみそうま
チャンネル

ご意見を募集します

市では、パブリックコメント手続き（市民意見提出制度）を実施します。皆さんの意見や提案をお寄せください。

意見などを提出する際の書式は自由ですが、住所、氏名、電話番号も明記してください。提出方法は、窓口や郵送、ファクス、メールです。

素案の公表先（閉庁日、休館日を除く）

農政課、市民課、小高区と鹿島区の各市民総合サービス課、各生涯学習センター、市民情報交流センター、市ホームページ

意見等の提出期限・公表期間

3月11日(月)～31日(日)

1 南相馬市（下太田地区）園芸施設整備基本計画（素案）

提出先・問合せ

〒979-2195 小高区本町二丁目78番地
農林水産部農政課

☎(44)6809 ☎(44)6047

✉nosei@city.minamisoma.lg.jp

市では、担い手や後継者を確保し安定した営農環境の構築に向けて、栽培施設と出荷調整作業所からなる「園芸施設」を原町区下太田地区に整備するため、基本的な事項を掲載した計画を策定します。

農業の課題解決の方向性や、整備施設の概要と役割など、整備の基本的な考え方などを示すものです。

内部被ばく検診・個人追加外部被ばく線量測定の結果

市が行っている、令和5年度上半期の内部被ばく検診と個人追加外部被ばく線量測定の結果をお知らせします。

◆内部被ばく検診結果(上半期)

実施期間 令和5年4月～9月

受診者数

1546人（うち小・中学生1327人、高校生以上219人）

検査結果

放射性セシウムが検出された方は、高校生以上で1人でした。

放射線健康対策委員会の評価

体内に放射性セシウムを取り込んでいる方の割合は、非常に低い状況です。このことから現在、市内では、飲料水や地場産食品などの摂取による内部被ばくのリスクは、非常に低く抑えられています。これまでの検査結果から、通常の流通食品を食べる生活を続けていれば、内部被ばくは、十分に低く抑えられることが判明しています。しかし、水道水や地場産食品に不安を持つ方もいますので、今後も引き続き積極的な情報提供を行います。

◆個人追加外部被ばく線量測定結果（下半期）

実施期間・測定者数

令和5年度

1回目（令和5年4月～6月）450人

2回目（令和5年7月～9月）455人

実施結果

平均で0.06ミリシーベルト（mSv）と、これまで同様の低い値となりました。測定結果を年間の追加外部被ばく線量に換算・推定すると、1mSv未満の方が865人となり、上半期の全905人のうち95.6%を占めました。

放射線健康対策委員会の評価

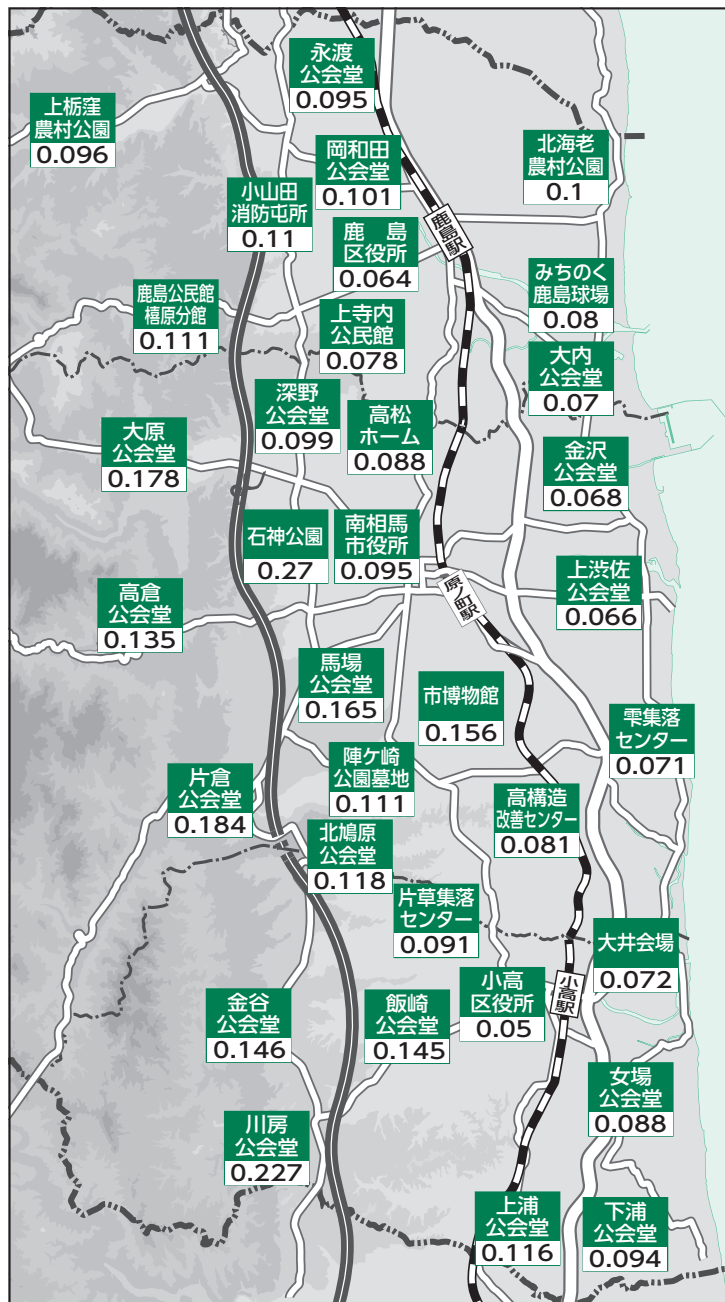
これまでの科学的知識で判断すると、昨年度の結果同様、測定者全員の被ばく線量は、健康影響が心配されるレベルではありませんでした。

環境放射線モニタリング結果

問合せ 環境政策課 ☎ 245257

市内の空間放射線量率を掲載しています。

※測定日時は2月13日正午、単位は $\mu\text{Sv/h}$ 、地上1m地点で測定



※市内約260カ所の測定結果が原子力規制委員会ホームページで公開されています。

南相馬市の人口

令和6年2月1日現在(前月からの増減数)

1月中の動き

人口 56,266 人 (-45人)

●転入 93人

男 29,637 人 (-29人)

●転出 94人

女 26,629 人 (-16人)

●出生 28人

26,399 世帯(0世帯)

●死亡 72人

令和2年国勢調査時の人口を基に毎月の転入・転出・出生・死亡届出の人数を加減して得た数値です。

問合せ デジタル推進課 ☎ 245412

大気浮遊じんモニタリング結果

問合せ 環境政策課 ☎ 245257

ちりやほこりに付着した放射性物質の飛散状況を調べるため、市内10地点で収集した大気1mあたりの放射性物質の濃度を測定しました。

測定地点	セシウム	放射能濃度 (mBq/m ³)	
		1/10~1/17	1/4~1/10
小高区	川房公会堂(川房)	134	不検出
		137	0.019
	市就業改善センター(飯崎)	134	不検出
		137	0.017
鹿島区	塚原公会堂(塚原)	134	不検出
		137	不検出
	鹿島区役所(西町)	134	不検出
		137	0.023
原町区	鹿島区3-3消防屯所(南海老)	134	不検出
		137	不検出
	横川ダム(馬場)	134	不検出
		137	0.021
	原町保健センター(小川町)	134	不検出
		137	不検出
	高平生涯学習センター(下高平)	134	不検出
		137	不検出
大原区	市立総合病院(高見町)	134	不検出
		137	0.019
	大原公会堂(大原)	134	不検出

※「不検出」とは検出限界値未満を示します。検出限界値はおおむね0.02~0.03mBq/m³です。

水道水のモニタリング結果

問合せ 鹿島区/相馬地方広域水道企業団 ☎ 31020

小高区・原町区/水道課

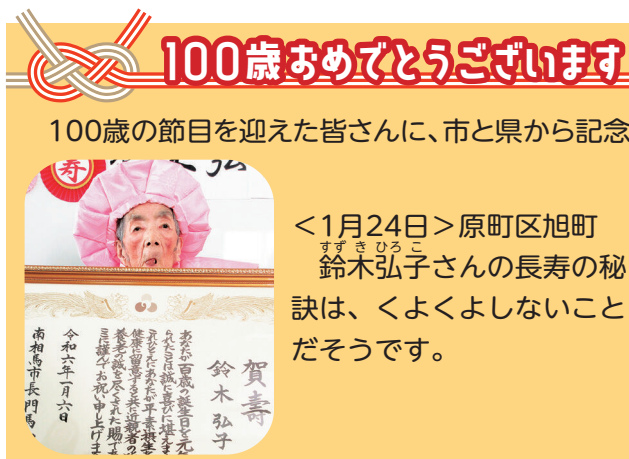
☎ 23547

(単位: Bq/kg)

対象施設		検査日		
		1月19日	1月17日	1月15日
小高区	第2浄水場	不検出	不検出	不検出
	小高北部浄水場			
	小高西部浄水場			
原町区	牛越浄水場	不検出	不検出	不検出
	大谷浄水場			
	矢川原浄水場			
鹿島区	大野台浄水場	—	不検出	—
	鹿島第2水源地			

※「不検出」とは検出限界値(おおむね1Bq/kg)未満を示します。

無火災を願って 火伏せ祭り
〈1月13日〉



情報 information

暮らしの



お知らせ

移住推進住宅支援 事業補助金

市では、本市に転入し、賃貸住宅にお住まいの方に補助金を交付します。

- 対象 次の全てを満たす方
- 令和5年4月1日以降に転入した方
- 申請日時点で43歳未満の方（夫婦の場合はいずれか）
- 転入後、6カ月以上居住している方

●相双地方で就業・開業している個人事業主で、1年以上の就業・事業運営が見込まれる方

●不動産仲介業を営む事業者が所有・仲介する市内の民間賃貸住宅に、家賃を支払い、居住している方

●就業先の住宅手当や、他の公的制度による家賃補助を受けていない方

補助額 月1万円（加算金あり）

応募期間 3月1日～29日（金）
応募先・問合せ
空き家と住まいの相談窓口
ミライエ ☎26 6383



被災者生活再建支援金

公益財団法人都道府県センターの被災者生活再建支援金について、申請期限が迫っています。早めの申請をお願いします。

申請期限

●東日本大震災

加算支援金 令和6年4月10日（水）

●令和4年福島県沖地震

基礎支援金 令和6年4月

15日（月）

加算支援金 令和7年4月15日（火）

対象

●基礎支援金

住家が全壊・大規模半壊した世帯、もしくは住家が半壊以上の被害でやむを得ず解体した世帯

●加算支援金

基礎支援金に該当する世帯もしくは中規模半壊した世帯で、新たに住宅を賃借（公営住宅を除く）・補修・再建した世帯
問合せ 社会福祉課 ☎24 5321



真野交流センター 利用予約申請先の変更

市では、4月1日（月）から、真野交流センターの利用予約申請先を変更します。

予約申請は、利用日の3カ月前から可能です。

3月までの申請先・問合せ

南相馬屋内市民プール

☎26 5586（原町区小川町553番地の1）

新型コロナワクチン 集団接種の実施

市では、新型コロナワクチンの集団接種を実施します。無料で接種できる最後の機会です。接種を希望する方は事前にお申し込みください。

とき 3月30日（土）13時30分～17時30分

ところ 原町保健センター

対象 生後6カ月以上の方

申込期限 3月27日（水）

申込先・問合せ

健康づくり課 ☎24 5461



▲市ホームページ

相続登記申請の義務化

相続によって土地や建物を取得したなら名義を変更する相続登記の申請が、4月1日（月）から義務化されます。

相続人は、相続により不動産を取得したことを知った日から3年以内に、相続登記の申請をしなければなりません。

4月以降の申請先・問合せ

株式会社東武

☎26 7021（原町区本陣前二丁目51番地）

二丁目51番地）

義務化される前の相続も、4月1日から3年以内に相続登記が必要です。詳しくはお問い合わせください。

福島地方法務局相馬支局

☎36 3414

鹿島生涯学習センター などの休館

市教育委員会では、ワックス清掃のため、鹿島生涯学習センターと鹿島農村環境改善センター、鹿島図書館を休館します。

とき 3月16日(土)・17日(日)
問合せ 鹿島生涯学習センター

☎5116

スポーツ

健康スポーツ教室

市では、健康スポーツ教室を開催します。

3月はノルディックウォーキングです。

とき 3月14日(木)

9時30分～11時30分(受け付け9時～)

ところ 鹿島体育館前集合

手話をやってみよう!

第32回「明日」



- ①右手の人さし指を顔の脇に立てる。 ②そのまま右手を前に出す。

問合せ 社会福祉課 ☎245241
協力 南相馬手話サークル 耳通口

定員 50人程度(先着順)

参加方法 会場に直接集合

持参物 お持ちの方はポール、雨天時は室内用運動靴

問合せ スポーツ推進課

☎245280

税



自動車の登録変更

自動車税(種別割)は、4月1日(月)0時現在で車検証に記載された所有者(割賦販売の場合は使用者)に課税されます。

廃車や譲渡などで所有状況が変わった場合は、3月までに必ず運輸支局で名義変更や抹消登録の手続きを行ってください。所有者が亡くなった場合も同様です。

避難先などへ郵便物の転送を希望する方は、最寄りの郵便局へ転居届を提出してください。

問合せ

■自動車税に関すること

県相双地方振興局課税課

☎261127

■自動車の登録手続きに関すること

国土交通省東北運輸局福島運輸支局

☎050(5540)2015

確定申告期限と納期限

令和5年分の確定申告期限と納期限は、次の通りです。納税には、口座引き落としによる振替納税が便利です。詳しい手続きはお問い合わせください。

確定申告期限

●申告所得税・復興特別所得税・贈与税 3月15日(金)

●消費税・地方消費税 4月1日(月)

問合せ

相馬税務署管理運営部門

☎363111



マナビ通信

▶ 4月10日(水)・24日(水)

18時30分～19時45分

健康フラダンス体験講座

ところ 石神生涯学習センター

対象 18歳以上の方

定員 20人(先着順)

申込期間 3月11日(月)～29日(金)

問合せ 石神生涯学習センター

☎223421

募集



公用封筒への有料広告掲載

市では、公用封筒に掲載する有料広告を募集します。詳細は市ホームページでご確認ください。

	応募枠	広告掲載料 (1枠)	印刷枚数 (約1年分)
角2	8枠程度	10万9000円	6万枚
長3	4枠程度	14万3000円	10万枚

※1つの枠は縦4センチ、横8センチ

応募期間

3月1日～29日(金)

応募方法 窓口、郵送、メール

応募先・問合せ

公有財産管理課

☎245405

市男女共同参画計画推進委員

市では、市男女共同参画計画の推進委員を公募します。

対象 次の全てを満たす方

●市内在住の18歳以上の方

●年に3回程度、平日に開催される会議に出席できる方

任期 委嘱日～令和8年3月

公募数 3人以内

応募期限 3月25日(月)

応募方法 窓口、郵送、ファクス、市ホームページ

応募用紙設置先 市民課、小高区と鹿島区の市民総合サービス課、各生涯学習センター、市ホームページ

応募先・問合せ 生涯学習課

☎245249



小高交流センターチャレンジオフィス

市では、小高交流センター内のチャレンジオフィスの利用者を募集しています。

定員 1事業者(選考)

申込期限 3月20日(祝)

利用開始日 4月2日(火)

利用料金 1人当たり月1万円

利用可能面積 約25平方メートル(5人程度、Wi-Fi完備)

申込先・問合せ

小高交流センター

☎321124

福祉



マッサージ等施術利用券の交付

市では、高齢者や身体障がい者の方に、マッサージ等施術利用券を交付しています。令和6年度分の受け付けを開始しました。4月からの交付を希望する方は3月15日(金)まで申請してください。

利用券は、1回につき1枚まで利用できます。

対象

市内に住所があり、市県民税非課税または市県民税が均等割のみ課税の方で、次のいずれかを満たす方

●70歳以上の方

●身体障害者手帳1級または2級の交付を受けた方

申請月と交付枚数

申請月	交付枚数
4・5月	6枚
6・7月	5枚
8・9月	4枚
10・11月	3枚
12月・令和7年1月	2枚
令和7年2・3月	1枚

助成限度額

年6000円

(利用券6枚)

申請先

長寿福祉課、各区市民総合サービス課

問合せ

長寿福祉課 ☎245239



虐待防止講演会

市では、障がいのある方への虐待を防ぐため、講演会を開催します。

とき 3月19日(火)14時30分～16時

ところ サンライフ南相馬講師 ピアカウンセラー

平間 みゆき氏

定員 100人(先着順)

申込方法 電話、メール

申込期間 3月1日～18日(月)

申込先・問合せ

長寿福祉課 ☎245404

✉chojufukushi@city.minamisoma.lg.jp

仕事



就職活動への支援

福島広域雇用促進支援協議会では、就職相談と職場体験実習を行っています。

■就職相談

就職活動の進め方などを相談員がサポートします。

相談先 福島広域雇用促進支援協議会福島総括窓口

☎0120(810)650

■職場体験実習

県内500カ所以上の事業所で職場体験できます。

申込方法 ホームページ「働きたいネット」

問合せ 福島広域雇用促進支援協議会南相馬窓口(商工労政課内) ☎267690

上真野郵便局でも証明書が取れるようになります

3月15日(金)から、マイナンバーカードがあれば鹿島区の上真野郵便局でも、コンビニエンスストアと同様に、住民票などの各種証明書が取れるようになります。

上真野郵便局ではこの他、市役所本庁舎や区役所で手続きする必要がある、マイナンバーカードの電子証明書の発行・更新や、暗証番号の初期化・再設定もできます。

上真野郵便局で取得できる証明書

住民票、印鑑登録証明書、戸籍の附票、戸籍謄本、戸籍抄本、所得／課税証明書

交付手数料 一律100円

取得できる日時 平日9～17時

取得に必要な物 マイナンバーカード
4桁の暗証番号

問合せ 市民課 ☎ 5 2 3 5

市営住宅

入居者募集

【入居日】4月1日(月)

【募集期限】3月14日(木) (必着)

間 間取り 築 築年数 駐 駐車場 賃 家賃月額

優先(寡婦・老人等)住宅の世帯

原町区 北町団地43号室 (1階)

間 2K 築 60年 駐 無 賃 3,100円～6,200円

原町区 北長野団地3号棟103号室 (1階)

間 3DK 築 29年 駐 有 賃 15,300円～30,000円

小高区 紅梅団地D3-2号室 (1階)

間 2DK 築 26年 駐 有 賃 12,500円～24,500円

小高区 紅梅団地D4-1号室 (1・2階)

間 3DK 築 25年 駐 有 賃 17,700円～34,700円

中堅所得者向け住宅

小高区 紅梅団地B-2-2号室 (1・2階)

間 3DK 築 22年 駐 有 賃 31,800円～42,900円

定住促進住宅

鹿島区 定住促進住宅2号棟501号室 (5階)

間 3DK 築 32年 駐 有 賃 8,600円～16,900円

災害公営住宅

小高区 小高上町団地1-1号室 (1・2階)

間 3DK 築 9年 駐 有 賃 17,800円～35,000円

一般世帯の住宅

原町区 国見町団地2号棟408号室 (4階)

間 3K 築 40年 駐 有 賃 15,000円～29,400円

原町区 国見町団地3号棟301号室 (3階)

間 3K 築 41年 駐 有 賃 14,800円～29,000円

原町区 国見町団地5号棟302号室 (3階)

間 3DK 築 38年 駐 有 賃 16,300円～32,000円

原町区 北長野団地3号棟305号室 (3階)

間 3DK 築 29年 駐 有 賃 18,400円～36,100円

原町区 北長野団地4号棟306号室 (3階)

間 4K 築 28年 駐 有 賃 20,800円～40,900円

原町区 北長野団地5号棟302号室 (3階)

間 3DK 築 27年 駐 有 賃 18,000円～35,500円

原町区 北長野団地5号棟304号室 (3階)

間 3DK 築 27年 駐 有 賃 18,500円～36,400円

原町区 仲町団地4号棟505号室 (5階)

間 3K 築 49年 駐 有 賃 10,600円～20,900円

原町区 仲町団地5号棟403号室 (4階)

間 3K 築 48年 駐 有 賃 12,300円～24,200円

原町区 仲町団地5号棟503号室 (5階)

間 3K 築 48年 駐 有 賃 12,300円～24,200円

原町区 仲町団地5号棟505号室 (5階)

間 3K 築 48年 駐 有 賃 12,300円～24,200円

原町区 東町団地301号室 (3階)

間 3K 築 48年 駐 無 賃 10,500円～20,700円

原町区 三島町団地3号棟304号室 (3階)

間 3K 築 35年 駐 有 賃 16,800円～33,100円

原町区 桜井町団地2号棟301号室 (3階)

間 3K 築 44年 駐 有 賃 13,000円～25,500円

・紅梅・小高上町団地を除き浴槽・風呂釜はありません。

・申し込み多数の場合は、抽選を行います。

申込先・問合せ 建築住宅課 ☎ 5 2 5 3

ご案内 南相馬市博物館

申込先・問合せ ☎③6421

◆企画展

「しらべてわかった!おだかの自然」

市博物館では企画展「しらべてわかった!おだかの自然」を開催します。

小高区ではこれまで地質・化石、動植物など、自然に関する総合的な調査がなく、震災後、動植物がどのように生息・生育しているか不明な点が多くありました。当館が平成28年～令和4年に行った調査の成果を、動植物などの標本展示とともに紹介します。

と き 3月9日(土)～5月6日(祝)

※企画展開催中に入館料は、一般400円



◆企画展関連イベント

①小高の自然調査事業成果報告会

調査を行った先生方から報告いただきます。事前申し込みは不要です。

と き 4月14日(日)

化石・動植物の部 10時～正午

昆虫の部 13時～15時30分

ところ 市博物館

②小高の自然観察会

調査を行った先生方と小高の植物や野鳥、昆虫を観察します。

と き 4月28日(日)9時30分～正午

ところ 小高川周辺

定 員 30人(先着順)

申込期間 3月30日(土)9時～4月27日(土)

◆講座「ドキュメンタリー映画監督亀井文夫の世界」

日本ドキュメントフィルム代表の阿部隆氏を招いて、本市出身のドキュメンタリー映画監督・亀井文夫氏の映画観や人間像などについてお話しいたします。事前申し込みは不要です。

と き 3月24日(日)13時30分～15時

ところ 市博物館

◆史料をよむ「室町～戦国時代の相馬一族と南奥世界①」

15世紀半ば以降の相馬一族が、鎌倉府体制下で、さらに享徳の大乱以降の混乱にどのように対応したのか、史料に基づいて考えます。

と き 5月11日(土)13時30分～15時30分

ところ 市博物館

定 員 40人(先着順)

申込期間 4月13日(土)9時～5月10日(金)

国民健康保険・後期高齢者医療保険・介護保険 免除証明書・対象者認定票の発送

市では、東日本大震災に関する国民健康保険(国保)と後期高齢者医療保険(後期)の一部負担金の免除期間、介護保険(介護)のサービス利用者負担額の軽減認定期間が延長となる方に、新たな証明書・認定票を発送しました。

発送日

国保・後期 2月16日

介護 2月22日

交付できない方

①税の未申告などで、所得が確認できない世帯員がいる方

②上位所得層に該当する方

上位所得層とは

国保・後期は世帯の加入者全員の合計所得(基礎控除後)が600万円以上の世帯、介護は被保険者の合計所得が633万円以上の方です。交付後に上位所得層となった方もさかのぼって対象外となります。

り災した方で、避難指示解除となった区域の上位所得層の世帯が国保・介護の免除を受けるためには、申請が必要です。

国保・後期 市民課☎④5233

介護 長寿福祉課☎④5334



図書館だより

中央図書館
☎23 7 7 8 9
小高図書館
☎66 1 0 1 1
鹿島図書館
☎46 5 1 1 6

3月のお休み

◆中央図書館◆
◆小高図書館◆
毎週月曜
◆鹿島図書館◆
毎週月曜、
16日(土)17日(日)

携帯電話用
ホームページ
QRコード



第18回図書館連続講演会「読書で未来を拓く 中高生への読書推進と実践」

中学生や高校生が読書をすることの重要性や、学生が深く読書を楽しめる手法などを学ぶ講演会を実施します。

と き 3月10日(日) 14時～15時30分

ところ 市民情報交流センター2階 マルチメディアホール

講師 おおはしたかゆき 大橋崇行氏

(文学研究者、ライトノベル作家、小説家)



講師の大橋氏

尾松純子先生のおはなし会

物語を生の声で語り、伝える活動をしている「おはなし夢夢」主催・尾松純子氏によるおはなし会を開催します。

と き 3月17日(日)

【1部】 幼い子のおはなし会 (0～3歳)

11時～11時20分

【2部】 少し大きい子のおはなし会 (4歳以上)

11時30分～正午

ところ 子ども図書館おはなしの蔵

申込開始日 3月10日(日)

定 員 各回35人 (先着順)

読み聞かせステップアップ講座

～パネルシアター・手袋人形・語りを通して～

読み聞かせボランティアで活動している方、読み聞かせボランティアに興味のある方向けの講座を開催します。

おはなし会プログラムの作り方や、指人形・パネルなどの小道具の使い方、物語を語って伝える「語り」の手法などを学ぶことができます。

と き 3月17日(日) 14時～15時30分

ところ 市民情報交流センター2階 大会議室

申込開始日 3月10日(日)

定 員 20人 (先着順)

講 師 尾松純子氏

* information *

3月のライブラリーシアター

3月9日(土)

『シンプル・ギフト はじまりの歌声』

(2017年 90分) 日本

上映会場 市民情報交流センター2階
マルチメディアホール

上映時間 13時30分～15時4分(開場13時～)

エイズで親を亡くしたアフリカ・ウガンダの子どもたちと、東日本大震災で親を亡くした東北の子どもたちが、ニューヨーク・ブロードウェイの舞台に挑戦する姿を記録したドキュメンタリーです。

入場
無料

3月のおはなし会



おはなしのへや 0歳～2歳向け

と き 14日(木) 11時～11時30分

ところ 子ども図書館
ちいさなおはなしのへや

おはなし会 3歳～小学生向け

と き 毎週土曜 11時～11時30分

ところ 子ども図書館おはなしの蔵



子どもえいが会



と き 23日(土) 13時30分～

ところ 子ども図書館おはなしの蔵

上映作品 『ざんねないいきもの事典』
(約50分)



限りなきドラム マックス・ローチ

数々のジャズの巨人たちと共演してきた名ドラマー「マックス・ローチ」が1966年にリリースしたソロアルバム。控えめな音数でありながら、精練され引き締まった演奏が続く1枚です。

春の訪れを待ちながらも、何かと気忙しい年度末。ジャズのリズムに身を任せ、一音一音に集中する時間を取り入れてみてはいかがでしょうか。

CD 司書おすすめの 音楽



よき時を思う 宮本 輝／著

小学校の先生を長年務めた徳子おばあちゃんは、90歳の誕生日に「誕生日を祝う会」として豪華絢爛な晩餐会を計画します。

晩餐会に秘められた、16歳の頃の出会いと別れの記憶とは…。

芥川賞など、数多くの賞を受賞している著者による、人との繋がりをテーマにした長編小説です。人の一生における「よき時」とはどのようなものか、考えさせられる一冊です。

司書おすすめの この1冊



おしえて 博物館

五十五

問合せ
市博物館 ☎ 236421



博物館 HP

原町村、最初の 議会と予算

明治22年（1889）、南新田村・桜井村・上渋佐村・下渋佐村が合併し、人口2579人の「原町村」が誕生しました（初代村長は馬場勝之進）。同時に、議員12人で構成される原町村会が成立します。

この原町村会で決議された条例第1号は「行方郡原町村長及助役条例」で、村長と助役を有給とする条例でした。当時、村長と助役は名誉職でしたが、職務に必要な実費や勤務に相当する報酬は認められていて、条例の規定によって有給とすることができました。

ちなみに、この時の原町村の村長の給料は月10円、助役は月8円です。そして、予算規模683円26銭6厘という、明治22

年度歳入出予算が編成されました。この予算書には、予算の積算根拠が記されていて、当時の原町村の実情を読み取ることができます。

明治22年度の歳出予算の大半を占める約651円が職員給料や需用費（備品費や消耗品費など）、修繕費などの役場費で、このなかには役場借地料6円68銭4厘と役場買上費100円が計上されています。

この当時、村の施設は少なく、役場は民家を借り上げていたため（現在の原町区本町）、独立した役場を買い上げようとしていたことが分かります。

また、伝染病予防費として石炭酸およびアルコール買上代2円が計上されています。石炭酸には消毒・殺菌効果があるとされ、コレラ対策としてトイレや下水の消毒用に使われていた

ようです。

コレラをはじめとした伝染病が流行すると、大きな被害をもたらすことから、その対策は必須でした。

このように、議会の会議録や予算書には、各時代の状況や特徴、地域の課題などが反映され、それらを解決しようとした試みを読み取ることができます。

行方郡原町村明治22年度歳出予算表

科目	金額	備考
一、村長給料	10.00	月給
二、助役給料	8.00	月給
三、職員給料	651.00	月給
四、需用費	100.00	役場買上費
五、修繕費	6.68	役場借地料
六、伝染病予防費	2.00	石炭酸・アルコール
七、雑費	0.68	その他
合計	877.68	

▶ 条例第1号と明治22年度
歳出予算表の一部
(当館所蔵)

ロールモデルを
みつけよう!

LET'S GO

まさに職人！タカワ精密

南相馬市で40年以上の歴史を持つタカワ精密。設計から生産、そして設置のアフターフォローも含めた一貫生産体制をとっています。従業員一人一人が、時に手作業で微調整している姿は職人の世界。「一つ一つを丁寧に」という思いが聞こえるような作業風景が見られます。このタカワ精密代表取締役の渡邊さんは、挑戦を楽しむ心と地元への思い、まさにタカワ精密のモットー「挑戦！克つ！」を原動力に、さまざまな機械の開発に挑戦し続けています。

経験を積み得たもの

東京でのエンジニア、実家を継ぐ前の日本一周など、多彩な経験の中で人との関わり



タカワ精密
代表取締役
渡邊 光貴さん

や生きる力の大切さを実感したという渡邊さん。さらに東日本大震災の甚大な被害を受け「地域の防災や減災に役立つものを作り、地元の復興に貢献したい。地域を盛り上げたい」という思いが芽生えました。その後、タカワ精密を継いだ渡邊さんは、ロボットのまち南相馬市の一員として歩み出しました。今、新たな挑戦として取り組んでいるのが、市内の企業が共同で製作している災害対応ロボット「MISORA II」です。前身のMISORAは2021年のワールド・ロボット・サミットで2位を獲得しており、2025年の次回大会では優勝を目指しています。

このロボット開発では、必

要な技術が多岐に渡るため、複数の企業が力を合わせ作り上げます。仕事の進め方の統一など共同開発ならではの難しさはありますが、試行錯誤しながら全企業が一つの目標に向かって開発に挑戦する一体感を楽しんでいます。またこの開発が、ロボットのまち南相馬のアピールにつながり、この地域でのビジネスにつながれたらと目を輝かせる渡邊さん。挑戦を楽しむ心と地元への思いが生かされていると感じました。

挑戦し得た経験を糧にする

渡邊さんは「とにかくいろいろなことに一生懸命挑戦していくことが大切」と話します。「さまざまな経験は自分の糧になる。困難に直面した時の心の支えになる」という渡邊さんはさらに「たくさん悩んだ時は人に相談する。そうすると気持ちが整理されて思い切り挑戦できる」と相談する大切さも伝えてくれました。これまで挑戦することを大切にしてきた渡邊さんだからこそ言葉に背中をそっと押してもらいました。

編集後記

渡邊さんを表す言葉があるとするなら「前進」だと思います。物事に一生懸命向き合い、常に挑戦し進み続ける姿は、私たちに挑戦する勇気を与えてくれました。また、地元をより良くしようと歩みを続けている姿勢に嬉しさと感謝の気持ちが湧いてきます。高校卒業後、私たちはそれぞれの進路に進みます。これからの出会いと経験を大切に、失敗を恐れることなく、いろいろなことに挑戦しようと改めて思いました。新たなステージに踏み出すこの時期に渡邊さんのお話を聞き、大変勉強になりました。(一般社団法人あすびと福島編集協力)



編集部代表
原町高校3年
但野むつ美さん



表紙の写真

上真野小の3・4年生が校外学習で鮭の稚魚を放流する様子を撮影しました。
撮影場所 真野川鮭増殖組合
やな場(鹿島区)

マチイロ(電子版広報紙)



市公式X(旧ツイッター)



みなみそうまチャンネル



市公式フェイスブック



この広報紙は再生紙とエコマーク認定
植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



広報みなみそうま
令和6年3月1日発行

●編集・発行
南相馬市総務部秘書課

〒975-8686 南相馬市原町区本町二丁目27番地
☎0244-245216(直通) FAX0244-237425

●配布
小高区…地域振興課 ☎0244-2112
鹿島区…地域振興課 ☎0244-2110
原町区…コミュニティ推進課 ☎0244-24411
☎0244-24411